

③すずめのお宿・めだかの学校 ～常設ふれあいサロン(岩子島～)

岩子島地域では、気軽に集まって話せて、地域住民がつながる場が必要であるとの思いから、地域住民が協力して、常設ふれあいサロンを2ヶ所開設しました。

きっかけは？

岩子島地域では、以前からふれあいサロン行事を行っていて、月1回開催していますが、坂の上にある施設であることから、高齢の方にとって通いづらい状況にありました。

一方、地域の高齢者の方々にお話を聞くと、「一日、家の中でテレビを見てすごしている。」、「どこかに集まって話したい。」、「みんなどうしてるか近況を知りたい。」といった声があり、近所で気軽に集まって話せる場が必要だと感じたことが開設のきっかけとなりました。

どんなことをしていますか？

気軽に集まれる場所にするため、地域にある空き家と農業倉庫を改装し、「すずめのお宿」と「めだかの学校」と名づけてオープンしました。

運営は地域の人に声をかけ、ボランティアを募集したところ、「すずめのお宿」に25人、「めだかの学校」に46人の人がボランティアに登録してくださりました。ボランティアは当番制にしないで、来れる人が来れるときに来て活動することとしています。

利用者は体操や昔の遊び等をしながら過ごしますが、自分が使った食器は自分で洗うといった自分でできることは自分でして、自宅と同じように過ごしてもらっています。



めだかの学校

よかったことは？

これまで、家で一日過ごしていた高齢者の方が、自力で一生懸命歩いて通ってくださって、「えかった。えかった。」と楽しそうに帰っていかれる姿を見ることです。

居心地のよい空間になっていると実感できました。

また、遠くに出かけることが難しい高齢者の方にとっての困りごとの一つに散髪があるのですが、地域の美容師の方がお休みの日にボランティア散髪をしてくれることになりました。

ボランティアがたくさんいるおかげで、いろんな分野の特技を発揮できています。



すずめのお宿

これから・・・

子どもから大人まで誰もが集まれるサロンを地域の宝にしていきたいと思えます。

地域の一人ひとりとは点ですが、サロンをきっかけに、個人個人の点をつないで線にして、線をつないで面に広げ、岩子島が一体となったつながりのあるまちにしていきたいと思っています。